（1）　（明治25年3月28日第3種郵便物認可・昭和24年2月17日運輸省特別検査認第16号）　（日刊）

上毛新聞

所 高崎市古市町90(〒371)
毛新聞社
前橋(0272)51-4341(代表)
桐生・伊勢崎・太田 電話
(販売・広告) 5079
(編集) 4343・4344
(制作)4345 (出版)4347
上毛新聞社 982

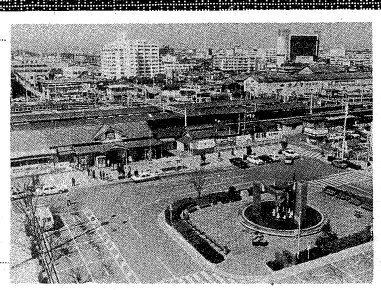
新前橋駅舎の建設へ

両毛線高架の用買ほぼ終了

来秋の完成目指す

今月末にも国鉄と協議

前橋市が都市再開発の目玉とする国（国鉄）、県との三者で取り組んでいる国鉄新前橋駅（高崎市古市町）の橋上駅舎建設は、用地買収が三月末までに九五%達成、新年度からはいよいよ国鉄新前橋駅（同市古市町）の橋上駅舎建設にとりかかる。同事業は、五十三年度から事業スタートし、国や国鉄の財源難などで完成の当初目標は能年を余儀なくされているが、同市は五十八年度までに、新前橋駅舎の完成を目指し、今月末にも国鉄側と「の第一回協議に入る。また、市ではこれと同じ頃、現在駅入り口が前側に一カ所しかないところから、駅西口の再開発に結びつけると構想を建設する計画だ。



あかぎ国体にむけて、模上駅舎となる国鉄新前橋駅

新前橋駅舎内から同市天川大島町の国道354号線交差までの全延長四・六キロを高架化すべく、二十一カ所の踏切の解消、四主線と一カ所の踏切の解消、四主線と一カ所の踏切の解消、四主線と